

アーガイル サクション カテーテル

再使用禁止

【禁忌・禁止】

＜使用方法＞

- 1.再使用禁止
- 2.再滅菌禁止
3. 接続箇所のコネクタをアルコール含有薬剤で消毒しないこと。[コネクタにひび割れ等が生じるおそれがあるため]

2.不具合・有害事象

過剰に気管内を吸引すると、以下の有害事象がまれにあらわれることがあるので、異常が認められたら直ちに適切な処置をすること。

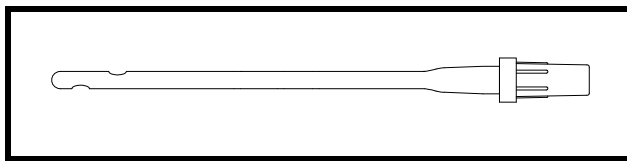
1)その他の不具合

機器の破損/変形、挿入困難、閉塞、接続外れ

2)重大な有害事象

無気肺、低酸素症、気管支粘膜の損傷、出血

【形状・構造及び原理等】



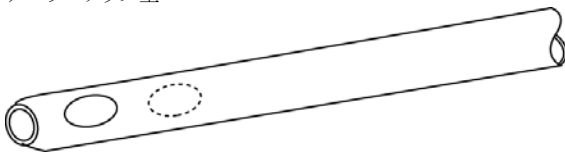
本品は喀痰あるいは気管内分泌物を吸引するカテーテルで、先端形状はデーリーチップ型で、手元側形状はTTCコネクタ型である。本品はエチレン酢酸ビニル共重合体(EVA)のカテーテルでポリ塩化ビニルを使用していない。

＜原材料＞

カテーテル:エチレン酢酸ビニル共重合体

＜先端形状＞

デーリーチップ型



【保管方法及び有効期間等】

1.保管の条件

室温下で、水濡れに注意し、直射日光及び高温多湿を避けて保管すること。

2.有効期間

包装上に記載(自己認証(当社データ)による)。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売元

日本コヴィディエン株式会社

カスタマーサポートセンター:0120-917-205

【使用目的又は効果】

気管内チューブ若しくは気管切開チューブを介して、又は経鼻的若しくは経口的に、咽頭、喉頭、気管又は気管支等に挿入し、吸引、排液及び異物除去等に用いること。

【使用方法等】

- 1.本品の接続端を吸引源に接続して吸引する。
- 2.気管内チューブ(又は気管切開チューブ)を介して使用する場合は、気管内チューブの内径に合わせて、適切なサイズを選択し、気管内チューブに挿入する。

【使用上の注意】

1.重要な基本的注意

- 気管内チューブ(又は気管切開チューブ)に挿入して吸引するときは、気管内チューブ内径にあったサイズを選択する。
- 引っ張る際に抵抗が大きいときは、カテーテルを回転させながら引き抜くこと。[気管内チューブに入れた状態でカテーテルに必要以上の引張り力が加わると、破断することがあるため。]